

障害者支援施設みずなぎ学園 第1回地域連携推進会議

【日 時】 令和8年3月10日(火) 10:00～11:30

【場 所】 障害者支援施設みずなぎ学園会議室

【出席者】 民生委員1名、利用者代表1名、行政代表1名、利用者家族代表1名
田向施設長、藤岡主任

【議事内容】 1、施設長挨拶

本日はお忙しい中ご参集いただき、誠にありがとうございます。
当施設は丸田に拠点を置き、十数年にわたり地域に根ざした活動を続けてまいりました。これまで、地域連携推進会議が開催できておりませんが、このたびの義務化に伴い、皆さまにお集まりいただく運びとなりました。
本日の会議が有意義なものとなるよう、皆さまのご協力をお願い申し上げます。

2、出席者自己紹介

3、この会議の主旨説明

この会議は、利用者さんが「どんなふうに暮らしたいか」という思いを大切にしながら、地域のみなさんと一緒に安心して過ごせる環境をつくっていくための場です。

気持ちを言葉にしにくい利用者さんもおられますが、私たちは日々の様子からその思いを丁寧にくみ取りたいと考えています。

また、地域の方々にもハンディキャップのある方をより身近に感じていただけるよう施設から積極的に交流のきっかけをつくっていきます。

4、施設概要の報告

障害者支援施設「みずなぎ学園」について
利用者像(年齢分布、障害支援区分)、活動内容、生活日課、行事
職員の配置状況、年齢層についてなど説明を実施

5、参加者より意見交換

・一日の生活リズムが確立されているのはありがたい。(家族代表より)

・月に1回、後見人として面会に来ています。最近はおのことも認識してくれるようになり、嬉しく感じています。利用者さんの好みや趣味を伺うと親近感が湧き、面会がますます楽しみになっています。(利用者代表より)

・民生委員として施設の行事に参加したり、民生委員が主催する行事に施設より参加してもらっています。関わりが多くなると反応も良くなる。最初は互いに戸惑われるが理解が深まれば、もっと良い関係が築けると思います。
(民生委員代表より)

6、施設内の案内

・1階3ユニットを見学し1つは男女混合ユニットを見学し、2階は自閉症に特化したユニットと活動的な利用者が多い女性ユニットを見学していただく。

補足～当日欠席された地域・行政代表の会議参加者の方は3/19(木)に来園され、会議の主旨説明、施設内の見学を実施しました。

以 上